

令和6年度第3回 羽村市立栄小学校コミュニティ・スクール委員会会議録

1. 日時	令和6年9月13日（金） 13時00分～15時
2. 場所	羽村市立栄小学校 理科室
3. 出席者	会長 森田 多美子 委員 折原 伸司 田畑 正彦 柴田 さゆり 校長 棗 まゆみ 教育委員会 鹿沼 寛明 指導主事 事務局 副校長 山田 美佳 学校教職員 石井 佳那子
4. 欠席者	委員 小作 裕徳
5. 議題	1. 会長挨拶 2. 本日の予定 3. 児童の学校生活及びその指導に関する事 4. 学校評価（中間）結果について 学校関係者評価について 5. 栄っ子支援プロジェクトについて 6. 授業参観（道徳授業観察・道徳意見交換会） 7. 意見交換、協議 8. その他
6. 傍聴者	なし
7. 配布資料	【資料1】 ・第3回学校運営協議会次第 ・第4回学校運営協議会のお知らせ 【資料2】 ・栄小学校ボランティア募集ポスター 【資料3】 ・子供の豊かな心を育む道徳教育の充実に向けて 【資料4】 ・はむらの道徳科授業指針 【資料5】 ・令和6年度羽村市立栄小学校 学校経営計画中間報告（学校評価計画表）
8. 会議の内容	（司会：会長） 1、会長挨拶（会長） 2、本日の予定（学校） 3、児童の学校生活及びその指導に関する事（生活指導主任） ・熱中症対策について 体育の時間だけでなく、普段の授業での水分の補給の仕方や熱中症指数計でWBGT数値をもとに活動内容の変更などをして対応している。 ・いじめ対策委員会について

毎月、アンケートを取り様子を見ている。

1 学期、いじめの疑いのものも解消してる状態。今後も気を引き締め見ていく。

- ・不登校について。休み明け不安定な児童もいる。外部機関と連絡を取り進めている。
- ・事故について。夏休み中の大きな事故はなかった。
- ・不審者について 最近多い。登下校の際に気を付けるよう、児童に繰り返し指導している。

委員 学校に行きたくないという子がいるのか。学校としてどのように対応しているのか。

学校 連絡をこまめにとったり、家庭訪問も行ったりしている。

校長 不審者の情報は、それを聞いて逆に怖くなってしまう児童もいる。伝える情報内容に気を付けて、必要なことを担任から注意喚起として、児童に伝え指導している。

会長 複数で帰っているのか。

校長 近くの人と帰るように指導している。

学校 学校に残るときは、保護者に連絡をしている。

委員 暑さ指数の WBGT を確認しているのか。

学校 数値によって、木陰で活動するなどの工夫をしている。

校長 本日も 2 年生が、活動時間の変更をした。

状況によっては、学校医と相談をしながら進めている。

委員 行き渋りがひどい場合、ハーモニーまで行くのは大変なので、いくつかカウンセラーと相談できる場があるとよい。

この人なら話しやすいということもあるので、相談を継続できると安心である。

会長 外部関係機関もいくつかあるので、そういったものも使いながら行っていくとよいのではないかな。

4、学校評価結果（中間）について（棗校長）

・資料参照

・エアコンの故障について

会長 英語教育で、秋田先生が栄小の子供たちは教えやすいと話していた。

校長 学校関係者評価について

・紙ではなく電子データで行うかもしれない。

家庭にもご理解・ご協力をいただきたいと考えている。

委員 紙で配布する良さもあるので、紙で配布しないというのも考える必要があると思う。体力調査の結果は、紙でほしい。

委員 紙配布だと見ないことも多いと思う。

委員 大事なものは、貼って見ることで共通理解ができると思う。

委員 電子データだと扱える人と扱うのが難しい人もいる。

校長 体力調査の結果は、データだと 6 年間一括で見ることができる。

紙の配布希望をとって、紙で配布するというのはできると思う。

皆さんの意見を参考に改善していきたい。

校長 来年度の組織編成等について

5、栄っ子支援プロジェクト（山田）

・資料参照

- 会長 毎回、ボランティア募集の声を掛けるのは大変なので何か違う方法はないのか。
- 委員 昔は、PTAの仕事は割り振っていたが、割り振りの作業が大変なので、エントリー制に替えたという経緯がある。
- 会長 組織化している学校とそうでない学校がある。組織化していないと大変な作業である。もう少し効率化できないか。
- ポスターを自宅の塀に貼っているが、人は集まらない。
- 読み聞かせをして下さっているボランティアの方々を存じ上げないのは、同じ栄小で活動しているのに残念に感じる。
- 幼稚園からの活動が続く地域とそうでない地域との差が大きい。
- 委員 やる人はやる、という形になってきていると思う。
- 地域の方々に任せっぱなしではよくない。
- 会長 富士見小は、五ノ神幼稚園が母体となっている。栄は、栄幼稚園に協力していただいたらよいのではないか、と思うが、栄幼稚園に通っている園児は、青梅在住の人が多い。
- 委員 学校は、ボランティアがないとまわっていかないのではないかな。
- 交流の場は必要だと思う。
- 会長 落ち葉をご近所の方が掃いて下さっている。学校がゴミ袋を配って下さり、よかったと思う。

7、意見交換、協議

○授業参観の感想

(委員)

- ・子供が挨拶をしてくれた。
- ・自分に置き換えると、よく座って学んでいたなと思う。

(委員)

- ・先生方が、授業の準備が大変なのではと思った。
- ・積極的に子供たちが、意見を述べていたのがよかった。

(委員)

- ・題材が難しかったのではと思った。
- ・憲兵さんとか出てきたが、「憲兵」という言葉をきちんと理解しているのか疑問に思った。
- ・教材の話が、子供たちの時代とは違うため、難しかったと思う。
- ・ほかの活動ともつながることだし、身近の存在の方を取り上げた方が、保護者の方も来ているのだし、知ることができる機会になるのではないかと思った。

(指導主事) 生涯の学習につながる授業だったと感じた。

(会長) 以上をもちまして、第3回学校運営協議会を閉会いたします。